## 令和4年度事業者向け児童発達支援自己評価

		チェック項目	はい	しいい	工夫している点、課題や改善すべき点など
				え	
	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの	6	1	<ul><li>利用人数によってはスペースが狭いと感</li></ul>
		関係で適切であるか			じることもある。
					<ul><li>・送迎が回らないと感じる時がある。</li></ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造	5	2	・利用児の特性や疾患に合わせ、使用する
環境・体制整備		化された環境になっているか。また障			イスや見通し表等工夫している。
• 体 制		がいの特性に応じ、事業所の設備等			
整備		は、バリアフリー化や情報伝達等への			
		配慮が適切になされているか			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせ	3	4	・日々の清掃や整理整頓を心掛けている
		る環境になっているか。また、子ども			•空間を仕切るため段ボール活用しているが
		達の活動に合わせた空間となっている			時に圧迫感やごちゃごちゃしている印象を
		か。			感じてしまう事がある。
	5	業務改善を進めるための PDCA サイク	2	5	
		ル(目標設定と振り返り)に、広く職			
		員が参画しているか			
	6	保護者向け評価表により、保護者等に	6	1	・年に1回の保護者アンケートを実施し保護
		対して事業所の評価を実施するととも			者の声を参考に業務改善に取り組んでいる。
		に、保護者等の意向を把握し、業務改			
		善につなげているか			
業	7	事業所向け自己評価及び保護者向け評	7		・昨年はインスタグラムで公開し、今年 HP
業務改善		価表の結果を踏まえ、事業所として自			で公開予定である。
善善		己評価を行うとともに、その結果によ			
		る支援の質の評価及び改善の内容を、			
		事業所の会報やホームページ等で公開			
		しているか			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結		7	• 今後実施予定
		果を業務改善につなげているか			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修	6	1	・都度研修に関する情報提供がされてお
		の機会を確保しているか			り、参加可能な研修へ参加している。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと	7		
		保護者のニーズや課題を客観的に分析			
		した上で、児童発達支援計画を作成し			
坂 の 提		ているか			
供	11	子どもの適応行動の状況を把握するた	3	4	
		めに、標準化されたアセスメントツー			

		ルを使用しているか			
	12	 	7		
		ガイドラインの「児童発達支援の提供			
		すべき支援」の「発達支援(本人支援			
		した。 「など移行支援)」「家族支援」「地域支			
		及し物は文版が、「多族文版」、「地域文     援   で示す支援内容から子どもの支援			
		に必要な項目が適切に選択され、その			
		上で、具体的な支援内容が設定されて			
		いるか			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行わ	7		<ul><li>日々、HUG の記録に個別支援計画が表示</li></ul>
		れているか			されるよう設定し常に計画を意識しながら
					支援を実施できるようにしている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っ	7		・週リーダーを中心に意見を出し合いプロ
		ているか			グラムを立案している。
	15	活動プログラムが固定化しないようエ	7		
		夫しているか			
	16	子供の状況に応じて、個別活動と集団	7		
		活動を適宜組み合わせて児童発達支援			
		計画を作成しているか			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せを	6	1	<ul><li>朝のミーティングの時間を設けている。</li></ul>
		し、その日行われる支援の内容や役割			
		分担について確認しているか			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せ	3	4	
		をし、その日行われた支援の振り返り			
		を行い、気付いた点等を共有している			
		か			
	19	日々の支援に関して記録をとることを	7		
		   徹底し、支援の検証・改善につなげて			
		いるか			
	20	   定期的にモニタリングを行い、児童発	7		<ul><li>・モニタリングの際には保護者にお子さん</li></ul>
		達支援計画の見直しの必要性を判断し			の活動の様子も見てもらいながら実施する
		ているか			ように努めている。
	21	 	7		
		者会議にその子どもの状況に精通した	'		
関係		最もふさわしいものが参画しているか			
機関		200000000000000000000000000000000000000			
関係機関や保護者との連携	22	│ │ 母子保健や子ども・子育て支援等の関	7		・地域の会議に積極的に参加するだけでは
護者と		は、「保証ですこと」が同じ文援をの例   保者や関係機関と連携した支援を行っ	'		なく、個別のケースについても必要時は迅
_ の 連		ているか			速に連携を図るように心がけている。
携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重度心	7		ZICZI3 CZ GO /ICIU/3 I/ CV I GO
		は、	'		
		2 FA V NOW STC O号を又接してN			

		る場合)			
		」 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
		教育等の関係機関と連携した支援を行			
		っているか			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心	7		
		身障がいのある子ども等を支援してい	'		
		る場合)			
		子どもの主治医や協力医療機関等と連			
		絡体制を整えているか			
	25	   移行支援として、保育所や認定こども	7		
		   園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)			
		等との間で、支援内容等の情報共有と			
		相互理解を図っているか			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学	6	1	・三月に就学予定の学校を訪問し引き継ぎ
		校(小学部)との間で、支援内容等の			を行うようにしている。
		情報共有と相互理解を図っているか			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達	6	1	・交換研修等行っている。
		支援事業所、発達支援障害者支援セン		·	・互いの事業所見学や交換研修などを行う
		ター等の専門機関と連携し、助言や研			ようにしている。
		修を受けているか			0.5.20 20.30
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との	6	1	<ul><li>・施設内にある、学童クラブの子ども達と</li></ul>
		交流や、障がいのない子どもと活動す		·	長期休みや活動の中で交流できる機会を持
		る機会があるか			つようにしている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域	7		
		の子ども・子育て会議等へ積極的に参			
		加しているか			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え	7		・HUG や送迎時の関わりを通して積極的に
		合い、子どもの発達の状況や課題につ			情報交換を行っている。
		いて共通理解を持っているか			・HUG を活用して日々の記録や送迎時にも
					つたえるようにしている。またモニタリン
					   グでは実際に活動を見てもらいながら共通
					理解を持って支援にあたれるよう心がけて
					いる。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点か		7	・必要性は強く感じているが、まだ準備が
		ら、保護者に対して家族支援プログラ			整わない。
		ム(ペアレント・トレーニング等)の			
		支援を行っているか			
説保	32	運営規定、利用者負担等について丁寧	7		・契約時にしっかり伝えるようにしてい
説明責任等保護者への		な説明を行っているか			る。
等の	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発	7		

3	34	達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか定期的に、保護者からの子育ての悩み	5	1	<ul><li>・定期的にモニタリングを行う際に困り事</li></ul>
		等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			を聞いたり必要時相談対応できるようにし ている。
3	35	父母の会の活動を支援したり、保護者 会等を開催する等により、保護者同士 の連携を支援しているか		7	<ul><li>・今後の課題の1つと考えている。</li><li>・どちらとも言えない。</li></ul>
3	98	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	<ul><li>・いつでも相談を受ける体制があることは 保護者に周知している。</li><li>・どちらとも言えない。</li></ul>
3	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や 行事予定、連絡体制等の情報を子ども や保護者に対して発信しているか	5	2	・インスタグラムを通じて日々の活動の様子をお知らせするとともに HUG を通じて毎日の活動内容や行事予定をお知らせしている。
3	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7		・契約の時に個人情報取り扱いについて説明し同意をもらっている。使用する際には十分注意の上必ず記録を残すようにしている。
3	39	障がいのある子どもや保護者との意思 の疎通や情報伝達のための配慮をして いるか	7		
2	40	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている か	5	2	・地域から講師を招いてのイベントや外出 等を通じて地域住民等との交流を図ってい る。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュア ル、感染症対応マニュアル等を策定 し、職員や保護者に周知するととも に、発生を想定した訓練を実施してい るか	5	2	
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避 難、救出その他必要な訓練を行ってい るか	6	1	・地震、水害、不審者の訓練をすることも 大切だと思う。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6		
	44	食物アレルギーのある子どもについ て、医師の指示所に基づく対応がされ	1	4	・生活管理指導票に基づくと、より安全を 確保できる。

	ているか		
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所	7	
	内で共有しているか		
46	虐待を防止するため、職員の研修機会	7	
	を確保する等、適切な対応をしている		
	か		
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束	7	
	を行うかについて、組織的に決定し、		
	子どもや保護者に事前に十分に説明し		
	了解を得た上で、児童発達支援計画に		
	記載しているか		